

今、沖縄観光へ投資する理由

～沖縄県観光事業投資説明会～

沖縄県では、観光をリーディング産業と位置付け、観光産業の振興に取り組んでいます。「沖縄21世紀ビジョン」で掲げる「世界水準の観光リゾート地」の実現に向けて、観光収入1兆円、入域観光客数1,000万人を達成するには、ハードとソフトの両面から観光リゾート地としての魅力を高めていくことが求められています。

沖縄県内の観光事業への投資に関する説明会を開催しますので、今後、県内において観光施設の新設等を検討されている方はもちろん、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

14:00

「世界水準の観光リゾート地」の実現に向けた沖縄県の取り組み
(沖縄県文化観光スポーツ部)

14:10

— 基調講演 —

「投資先としての沖縄観光の魅力（仮）」

さわやなぎ ともひこ

沢柳 知彦 氏

ジョーンズ ラング ラサール
ホテルズ&ホスピタリティグループ
東京オフィス 執行役員
マネージングディレクター (裏面に詳細略歴)



14:40

関連諸制度のご案内

(沖縄県文化観光スポーツ部、ほか)

15:40

質疑応答

※内容は変更になる可能性があります。

参加
無料

日時 平成26年7月29日(火) 14:00～16:00 (開場13:30)

場所 沖縄県南部合同庁舎5階 第2～4会議室 (地図裏面)

主催 沖縄県 ※お申し込みは、裏面をご覧ください。

基調講演：沢柳 知彦 氏 略歴

一橋大学経済学部卒、コーネル大学ホテル経営学部修士課程終了。日本長期信用銀行、グリニッチ ナットウエスト証券会社を経て、2000年6月にジョーンズ ラング ラサール ホテルズ東京オフィスを開設。

2003年7月には、エグゼクティブ ヴァイス プレジデント就任。賃貸住宅の運営契約を含むリッツカールトン東京プロジェクトに従事した他、全日本空輸とインターコンチネンタルホテルズとのホテル運営会社JV 組成等の企業提携支援業務では、「万座ビーチホテル & リゾート」を含むANA直営13ホテルを、IHG - ANAの長期運営契約付きでモルガンスタンレーの運営する不動産ファンドに売却。アジア・パシフィック地域最大といわれる全日本空輸ホテルポートフォリオ売却案件のプロジェクトリーダーを務めた。

2007年7月 マネージング ディレクター就任。以後、ニセコヴィレッジ他複数案件において、日本に初めて投資を行なうアジア投資家向けの売却案件のプロジェクトリーダーを務める。

説明会場のご案内



〒900-0029
那覇市旭町116-37
沖縄県南部合同庁舎5階
第2～4会議室

※駐車スペースは数に限りがございますので、なるべく公共交通機関でお越し下さい。

F A X 送信票（説明会参加申込書）

貴社名			
ご住所			
申込者 ご氏名	申込人数	人	
申込者 電話番号			
申込者 FAX番号			
申込者 E-mail	@		

問い合わせ先

説明会運営事務局（（公財）日本交通公社内）
担当：清水・松山
TEL:03-5255-6120 FAX:03-5255-6077
E-mail: okinawa_toushi@jtb.or.jp

参加申込方法

上記申込書にご記入のうえ、7月28日(月)までに上記事務局あて FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。